



## 花のある 空間

大高 令子

# 深まる秋に “実もの”を集めて

今月の花材

スズバラ……赤い実

ツルウメモドキ……オレンジ色の実

ビバーナムティナス……青い実

クレマチスシード……髭状の実

バンクシャー……赤と白の花

日々、気温の下がる秋は、花の  
少なくなる季節でもあります。

そのなかで、秋の“実もの”（実  
のついた花材）は、こっくりとした  
色味と形状の可愛らしさに、花と  
は違った魅力があります。

色や形、サイズの異なる実もの  
を集めて、収穫の喜びを束ねるよ  
うにアレンジしてみましょう。

まず、器を用意して水を注いで  
おきます。

スズバラは、固い棘があります

ので、ナイフやハサミでそぎ落と  
します。

他の素材は、水に浸かる部分  
まで、下葉を落としておきます。

スズバラを、器の口に沿わせて  
伸びやかに挿します。次にビバー  
ナムティナス、クレマチスシードの  
順に挿していきます。

このとき、各素材ごとにまとめ  
ておくと、それぞれの素材感が活  
きてきます。

ツルウメモドキは、テーブルの

上を這わせるように配置して、動  
きを出しましょう。

最後に大きなバンクシャーの花  
を、アクセントとして挿します。

バンクシャーは、オーストラリア  
原産の「ネイティブフラワー」と  
呼ばれる花の1つで、ドライフラワ  
ーとしても、長く楽しむことができ  
ます。

日持ちのする実ものと合わせて、  
秋らしいアレンジを自由にお楽し  
みください。